電磁パイロット切換弁

特長

●35MPa{350kgf/㎠}、300L/minの高圧・大流量を実現しました。
●IEC Pub529 IP65に準拠した防塵･防水構造に加え、欧州安全規格（CE）対応用機器として最適です。
●パイロット圧力用チェック弁内蔵形も用意していますので、回路内にパイロット圧力発生用の抵抗弁は不要です。
●ハイドロセンタ形は、高圧・大流量回路で主弁スプールの中立復帰を確実に行わせたい時に使用します。

形式記号説明

※ — KSH — G 04 — ※ ※ ※ ※ — 20 — ※ ※ — ※

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

1 適用流体記号
無記号：石油系作動油
H　：水・グリコール系作動油
F　：りん酸エステル系作動油

2 基本形式
KSH：Kシリーズ電磁パイロット切換弁

3 接続方式
G：ガスケット取付形

4 呼び径
04：½

5 スプール形式（モデル表参照）

注）形式記号の桁数は、最大23桁の制限があります。
上記の内容を組み合わせると23桁を超過する場合がでてきます。
その場合は、機能の重要度により記号を選択して非標準番号を付与し23桁に絞ります。
形式記号については、別途お問合せください。

6 スプール作動方式（モデル表参照）
C：スプリングセンタ形
B：スプリングオフセット形（SOL.b付）
D：ノースプリング形（デテント付）
H：ハイドロセンタ形

7 電圧記号（電圧記号表参照）

8 デザイン番号（デザイン番号は変更することがあります。）

9 主弁部オプション記号（オプション記号表参照）

10 パイロット電磁操作弁部オプション記号
KSO−G02（34頁）のオプション記号表をご参照ください

11 パイロットスタック弁記号（オプション記号表参照）

仕様

基本形式	呼び径	最高使用圧力 MPa{kgf/㎠}	最大流量 L/min	パイロット圧力 MPa{kgf/㎠} ★1		許容背圧 MPa{kgf/㎠} 外部ドレン形	内部ドレン形	最高切換頻度 回/分
KSH-G04	½	35{350}	300	①	0.8 ～25{8 ～250}	21{210}	16{160}	120★2
				②	1.2 ～25{12 ～250}			
				③	0.44～25{4.4～250}			

スプール作動方式	スプール切換時の排油量㎤
C形	4
B、D形	8
H形	6

注）★1.パイロット圧力は下記構造によって異なります。

①	スプール作動方式:C、B、D形
②	スプール作動方式:H形
③	パイロット圧力用チェック弁付(スプール形式:3、5、6、66)

注）★2.サージキラ内蔵DINコネクタ形（オプション記号：N−CL(E)）の最高切換頻度は、100回/分です。

電磁操作弁の仕様は、KSO−G02（34頁）をご参照ください。

7：電圧記号表

電圧記号	電源電圧	電圧記号	電源電圧
A	AC100V(50/60Hz)、AC110V(60Hz)	N	DC 12V
B	AC200V(50/60Hz)、AC220V(60Hz)	P	DC 24V
C	AC110V(50Hz)	Q	DC 48V
D	AC220V(50Hz)	R	DC100V
J	AC240V(50/60Hz)	S	DC110V
K	AC120V(50/60Hz)	T	DC200V
L	AC115V(50/60Hz)	U	DC220V
M	AC230V(50/60Hz)	E	AC100V(50/60Hz)整流器付
		F	AC110V(50/60Hz)整流器付
		G	AC200V(50/60Hz)整流器付
		H	AC220V(50/60Hz)整流器付

ソレノイド仕様は、KSO−G02（34頁）のソレノイド仕様表をご参照ください。